



# 健康かわらばん

## 第99号 (令和4年8月号)

### 特集: 代表的な漢方製剤2(風邪・咳)

#### 1. 風邪の急性期の薬

①麻黄湯 (マウトウ) : 実証の薬で、高熱・悪寒・頭痛・関節痛があり、汗が出ない時に、発汗するまで服用します (小児も実証と見なします)。咳・鼻閉にも有効で、麻黄・桂皮・杏仁・甘草で構成されます。



発熱



悪寒



麻黄(マウ)  
麻黄湯・葛根湯・麻黄附子細辛湯・小青竜湯・麻杏甘石湯に含まれます。発汗・解熱・鎮痛・鎮咳、抗アレルギー・利尿作用があります。

②葛根湯 (カクコントウ) : 風邪の漢方薬で一番有名な薬ですが、実証気味で、頭痛・肩こりがあり、汗がでない場合に服用します。葛根・麻黄・桂皮・芍薬・甘草等が含まれます。



桂皮(ケヒ) : シナモン  
麻黄湯・葛根湯・小青竜湯・柴胡桂枝湯に含まれます。解熱・鎮痛、去痰、健胃、精神安定作用があります。

③麻黄附子細辛湯 (マウブシシントウ) : 寒がりやで虚弱体質用の薬で、熱があまり高くないのに、悪寒・倦怠感・関節痛が強い場合に有効です。麻黄の他に体を温める生薬である附子・細辛が含まれています。



葛根(カクコン)  
葛根湯・参蘇飲に含まれます。発汗・解熱、首～背部の筋緊張を解く作用があります。炎症性下痢にも有効です。

④香蘇散 (コウソサン) : 体力が低下し、抑うつ気味で胃腸が弱い人の、軽症の風邪の初期に使用する薬です。味覚障害にも有効です。蘇葉 (しその葉) が主成分です。



附子(ブシ)  
麻黄附子細辛湯に含まれます。体を温めて、冷え・悪寒・痛みを取ります。トリカブトの根に十分に熱を加えて中毒が起きない様に減毒しています。

⑤小青竜湯 (ショウレイユウトウ) : 中間症のアレルギー性鼻炎の薬ですが、鼻水・くしゃみ・悪寒で始まるいわゆる「鼻風邪」の初期、咳にも有効です。麻黄・桂皮・芍薬・半夏・細辛・甘草等が含まれます。

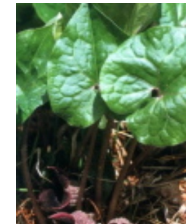


鼻水



くしゃみ

⑥苓甘姜味辛夏仁湯 (リョウカンキョウミンゲントウ) : 小青竜湯の裏処方ともいわれ、虚弱体質で麻黄が使えない場合の鼻風邪の薬です。咳にも効果があります。茯苓・甘草・細辛・半夏・杏仁等が含まれます。



細辛(サイシン)  
麻黄附子細辛湯・小青竜湯・苓甘姜味辛夏仁湯に含まれます。体を温め、解熱・鎮痛、鎮咳作用があります。

⑦桔梗湯 (キョウトウ) : 全身症状の少ないいわゆる「のど風邪」用の薬です。桔梗と甘草の2つの生薬のみからなり、体質よらず幅広く服用可能ですが、一度のどでうがいをしてから、飲み込むと効果が強くなります。



桔梗(キョウ)  
桔梗湯・参蘇飲・清肺湯に含まれます。のどの痛みを取り、鎮咳・去痰、排膿作用があります。

麻黄湯・葛根湯・麻黄附子細辛湯・小青竜湯には麻黄が含まれるため、特別虚弱な人では、動悸・血圧上昇・興奮・不眠・排尿障害・胃腸障害を起こすことがあります。



のど痛



後飲み湯はうがい



甘草(カゾウ)  
多くの製剤に含まれ、諸薬を緩和するとともに、抗炎症・抗アレルギー作用があります。長期大量摂取では、むくみ・高血圧に要注意です。

